

無料です

新教材のご案内

クレジット入門

正しい理解からはじめるキャッシュレス！

本書は、中学生・高校生、そして、中学校・高等学校教員を対象に、
多様なキャッシュレス決済の紹介や、クレジットカードの仕組み、メリット・注意点を
理解していただくことを目的とした教材です。

さまざまな機関が実施したアンケート調査では、成人したらやりたいことのTOP3に
「クレジットカードの契約」がランキングされており、生徒たちの関心の高さがうかがえます。
キャッシュレス決済の主役であるクレジットを正しく理解し、賢く利用することにより、
豊かで便利な生活を送っていただく手引書として、
ぜひ、この「クレジット入門」をご活用ください。

事前アンケートを
とって
先生の声を
反映したよ

正しい理解からはじめるキャッシュレス！

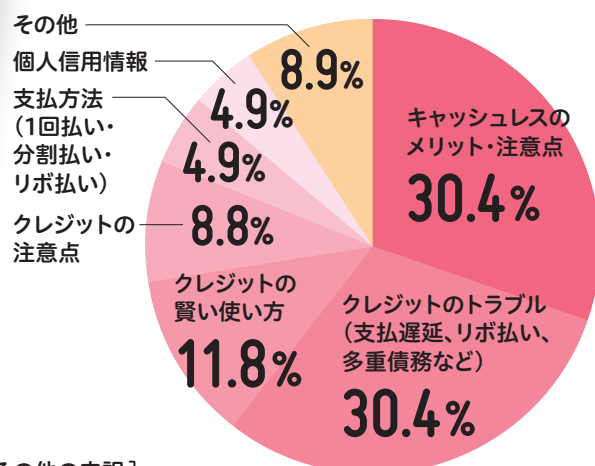
クレジット入門

Life with Credit
Textbook/Workbook

保存版

将来役立つ、
クレジットの知識を
この一冊に。
完全保存版！

キャッシュレス決済やクレジットの利用において、
生徒に最も深く学んでほしいことは何ですか。



【その他の内訳】

契約・三者間契約3.9%/クレジットのメリット1%/クレジットの利用シミュレーション1%/店舗やネットショッピングでのクレジットの使い方1%/キャッシュレス決済の種類1%/不正利用被害1%(全回答数:102件)

主なコンテンツ

入門編＝中学生・高校生対象	応用編＝高校生対象
「キャッシュレスって何？」	「クレジットカードのよさってどんなところ？」
「キャッシュレスの種類」	「基本的なルール・会員規約を知っておこう」
「クレジットはどんな仕組みなの？」	「クレジットカードを賢く利用するには？」
「クレジットカードを持つには何が必要？」	「キャッシュレスで世界はどうなる？」
「リボ・分割って何？」	
「インターネットショッピングの使い方」	
「不正利用被害にあわないために」	

対応する学習指導要領

- ・多様化する支払手段(キャッシュレス)
- ・契約(二者間契約・三者間契約)
- ・多様化する販売方法(通信販売分野)

教材の活用方法



今回は、生徒用36ページ、先生用も同じく36ページをご用意しました。

テーマは、「理論」から「物語」へ——。

生徒たちが共感しやすい日常の物語（ストーリー）を入口に、クレジットについて解説しています。

コンテンツごとに「WORK（設問）」を設け、

ストーリーで展開された内容を生徒たちが自身で考え、答えを導き出す構成になっています。

先生用は、生徒用教材各ページの縮小版をレイアウトし、

その周囲に解説や解答例などを記載。

授業のポイントが補足されているので、ストレスなく授業を進められます。

1-1 キャッシュレスって何？

Story
アオバさんは大学からの帰り道、コンビニに寄ってお弁当を買おうとしています。代金の支払方法には、どのようなものがあるのでしょうか。

主な支払方法

【現金】

買い物をする際に使用する「お金」を使います。日本の場合は、日本銀行（国）と貨幣（硬貨）があります。

【キャッシュレス決済】

電子マネーやクレジットカードを使って、現金（キャッシュ）を使わずに支払いをすることもできます。

キャッシュレスのメリット

- 1 店舗でラク！現金を持ち歩く必要がなく、必要なものを必要なときに手に入る。
- 2 「スピード」現金のやり取りがなくなるので、レジの待ち時間が減る。
- 3 利用の記録が残る！いつどこでいくら使ったかわかる。
- 4 衛生的！買い物したとき、人との接触機会が減る。

キャッシュレスのデメリット

使い過ぎしてしまう場合がある。現金を使っている状態がうすれていると、無駄な買い物をしてしまう場合がある。

使えないお店もある。現金や現金以外の「アプリ」が使えるとキャッシュレスで決済できない場合がある。現金が使えないお店もある。

WORK

① 自分に合っているのはどっち？
このように、買い物をするときの支払方法は、「現金」と「キャッシュレス決済」のふたつに分けられます。普段の買い物の行き先や内容から、どちらが自分に合っているかを考えてみましょう。

② 考えてみよう！あなたは現金派？キャッシュレス派？

③ 理由を発表しよう

④ キャッシュレスだと……
アオバさんは、現金を忘れてしまいました。コンビニではキャッシュレス決済が使えたので、レジでスピード買いにお弁当を買えました。さらに、キャッシュレス決済のポイントもたまりました。ポイントは、利用記録とともにアプリですぐ確認することができます。

次は、「キャッシュレスの便利」を学びましょう！

日本のキャッシュレス決済比率の目標

2016年：20%	2025年：40%
(2022年：36%)	将来……80%

※イメージです。実際の教材とはデザイン・内容が一部異なる場合がございます。

生徒用教材

日常の「物語」で見せることで共感しやすい

項目ごとにストーリーが展開され、そこに登場する4人のキャラクターとともにクレジットについて学んでいきます。生徒たちが共感しやすいよう、コンビニ、ショッピングモール、スマートフォンショップでのやり取りなど、身近なシチュエーションを設定しました。日常の物語を通して、自分ごとにながら学ぶことができます。

解説している内容をより詳しく学べるように、QRコードで遷移させて見ることができるページも用意しています。

先生用教材

生徒用の教材そのままに解説ができる

生徒用教材の縮小版がレイアウトされているので、授業の流れを俯瞰して見ることができます。各所に「声がけ例」「解答例」「資料」などを設けて、生徒たちに解説しやすい構成となっています。

下段には、内容にまつわる補足情報や社会的な背景など、より深掘りした情報が掲載されています。

1-1 キャッシュレスって何？

Story
アオバさんは大学からの帰り道、コンビニに寄ってお弁当を買おうとしています。代金の支払方法には、どのようなものがあるのでしょうか。

主な支払方法

【現金】

買い物をする際に使用する「お金」を使います。日本の場合は、日本銀行（国）と貨幣（硬貨）があります。

【キャッシュレス決済】

電子マネーやクレジットカードを使って、現金（キャッシュ）を使わずに支払いをすることもできます。

キャッシュレスのメリット

- 1 店舗でラク！現金を持ち歩く必要がなく、必要なものを必要なときに手に入る。
- 2 「スピード」現金のやり取りがなくなるので、レジの待ち時間が減る。
- 3 利用の記録が残る！いつどこでいくら使ったかわかる。
- 4 衛生的！買い物したとき、人との接触機会が減る。

キャッシュレスのデメリット

使い過ぎしてしまう場合がある。現金を使っている状態がうすれていると、無駄な買い物をしてしまう場合がある。

使えないお店もある。現金や現金以外の「アプリ」が使えるとキャッシュレスで決済できない場合がある。現金が使えないお店もある。

WORK

① 自分に合っているのはどっち？
このように、買い物をするときの支払方法は、「現金」と「キャッシュレス決済」のふたつに分けられます。普段の買い物の行き先や内容から、どちらが自分に合っているかを考えてみましょう。

② 考えてみよう！あなたは現金派？キャッシュレス派？

③ 理由を発表しよう

④ キャッシュレスだと……
アオバさんは、現金を忘れてしまいました。コンビニではキャッシュレス決済が使えたので、レジでスピード買いにお弁当を買えました。さらに、キャッシュレス決済のポイントもたまりました。ポイントは、利用記録とともにアプリですぐ確認することができます。

次は、「キャッシュレスの便利」を学びましょう！

日本のキャッシュレス決済比率の目標

2016年：20%	2025年：40%
(2022年：36%)	将来……80%

※イメージです。実際の教材とはデザイン・内容が一部異なる場合がございます。

申込方法

学校等への教材提供ページ内の「クレジット教育用教材申込書」または右記QRコードよりお申込みください。



【問い合わせ先】
一般社団法人日本クレジット協会 クレジット教育センター
TEL 03-5643-0011 FAX 03-5643-0081 E-mail: shoko@jcredit.jp

動画教材

1-1 キャッシュレスって何？

Story
アオバさんは大学からの帰り道、コンビニに寄ってお弁当を買おうとしています。代金の支払方法には、どのようなものがあるのでしょうか。

主な支払方法

【現金】

買い物をする際に使用する「お金」を使います。日本の場合は、日本銀行（国）と貨幣（硬貨）があります。

【キャッシュレス決済】

電子マネーやクレジットカードを使って、現金（キャッシュ）を使わずに支払いをすることもできます。

キャッシュレスのメリット

- 1 店舗でラク！現金を持ち歩く必要がなく、必要なものを必要なときに手に入る。
- 2 「スピード」現金のやり取りがなくなるので、レジの待ち時間が減る。
- 3 利用の記録が残る！いつどこでいくら使ったかわかる。
- 4 衛生的！買い物したとき、人との接触機会が減る。

キャッシュレスのデメリット

使い過ぎしてしまう場合がある。現金を使っている状態がうすれていると、無駄な買い物をしてしまう場合がある。

使えないお店もある。現金や現金以外の「アプリ」が使えるとキャッシュレスで決済できない場合がある。現金が使えないお店もある。

WORK

① 自分に合っているのはどっち？
このように、買い物をするときの支払方法は、「現金」と「キャッシュレス決済」のふたつに分けられます。普段の買い物の行き先や内容から、どちらが自分に合っているかを考えてみましょう。

② 考えてみよう！あなたは現金派？キャッシュレス派？

③ 理由を発表しよう

④ キャッシュレスだと……
アオバさんは、現金を忘れてしまいました。コンビニではキャッシュレス決済が使えたので、レジでスピード買いにお弁当を買えました。さらに、キャッシュレス決済のポイントもたまりました。ポイントは、利用記録とともにアプリですぐ確認することができます。

次は、「キャッシュレスの便利」を学びましょう！

日本のキャッシュレス決済比率の目標

2016年：20%	2025年：40%
(2022年：36%)	将来……80%

※イメージです。実際の教材とはデザイン・内容が一部異なる場合がございます。

クレジットの内容についてよりわかりやすく解説しているよ！

